molten®

From the Inside Out

特殊マットレス：高機能タイプ

CRADE

high quality and multipurpose air mattress

取扱説明書

目　次

○注意事項 ・・・・・・・・・・P1
○各部名称および梱包内容 ・・P3
○設置方法 ・・・・・・・・・・P3
○ポンプ操作パネル ・・・・・P5
○フィルター交換方法 ・・・・P8
○お手入れ方法 ・・・・・・・・P8
○このようなときには ・・・・P9
○保証書、仕様 ・・・・・・・・P11

安全にお使いいただくために

必ず医師や看護師などの専門員とご相談の上お使いください。

この度は当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後もいつでも見られる場所に大切に保管してください。ご本人の健康状態や床ずれが変化した場合には医師や看護師などの専門員に相談し、適切な処置を受けてください。

安全上のご注意　必ずお守りください

●ご本人や他の方への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
取扱説明書に表示されている記号および言葉は、表示内容を無視した誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のような表示区分で表しています。

⚠ 警告：死亡または重傷などを負う可能性がある場合。

⚠ 注意：障害を負う可能性または物的損害を発生させる可能性がある場合。

注意：本製品の故障を防止するための注意事項や、より快適にご使用いただくためのアドバイスが書かれていることを意味します。

●お守りいただく内容の種類を次の表示で区分して表しています。

⃠ この絵表示は、してはいけない「禁止」の意味です。

ⓘ この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の意味です。

⚠ 警告

●必ず医師や看護師などの専門員とご相談の上ご使用ください。

●使用中、体に異常を感じたり、不安を感じた場合には直ちに使用をやめ、医師や看護師などの専門員にご相談ください。

●使用後、改善が見られない場合や身体状況に合わない場合は、医師や看護師などの専門員にご相談ください。

●転落・転倒の恐れがありますので、安全のためサイドレールを使用してください。
転落・転倒の恐れがありますので、必ずサイドレールや手すりを使用してください。
また、サイドレールや手すりと、マットレスの間に体がはさまれないようにしてください。

●背上げの場合は、必ず体位保持をフラットの状態にしてください。

●マットは必ず頭側と足元側を確認して設置してください。
音や振動が伝わり、寝心地を損なう恐れがあります。またマットから転落した場合に思わぬ事故を招く恐れがあります。

●本製品はリプレイスメントタイプです。必ずベッドの上に直接設置してください。

●マットの表と裏を逆にして使用しないでください。
本来の性能が発揮されず、症状悪化や故障の原因になります。

●エアホースをマットの下に巻き込んだり、折り曲げたりしないでください。
マットが正常に膨らまず、本来の性能が発揮されません。

●ポンプに水やその他液体をかけたり、濡れた手で触ったり、操作しないでください。
故障、感電の恐れがありますので絶対にしないでください。

●電源プラグは確実にコンセントに接続してください。
感電や火災につながる恐れがあります。

●電源プラグを濡らしたり、燃えやすい物を近くに置かないでください。
感電や火災につながる恐れがあります。

●電源コードを無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。
感電や火災につながる恐れや故障の原因になります。

●本製品は日本国内専用です。
海外では使用できません。

⚠ 注意

●本製品のマットとポンプ以外の組み合わせで使用しないでください。
本来の性能が発揮されず、思わぬ事故や故障の原因になります。

●ポンプの分解・改造・修理は絶対に行わないでください。
発火や異常動作などにより事故やケガをする恐れがあります。

●浴室付近や湿気の多い場所での使用および保管はしないでください。
サビの発生や故障の原因になります。

●熱い物の近くに置かないでください。
火災・変形・破損の原因になりますので、暖房機の温風出口など高温領域では使用しないでください。

●ポンプをぶつけないでください。
故障や寿命低下の原因になりますのでご注意ください。

●マットは突起物の上に置かないでください。
破れなどの原因になりますので絶対に置かないでください。

●マットを分解しないでください。
エア漏れなどの原因になりますので絶対にしないでください。

●マットは日陰干しにしてください。
直射日光に当てると材質・色などが変化することがあります。

●長期間使用しない場合やポンプのお手入れの場合には、必ず電源プラグをコンセントから外してください。
火災事故や感電事故、故障の原因になります。

●本来の目的以外に使用しないでください。
本来の目的以外に使用すると、思わぬ事故やケガを招く恐れがあります。

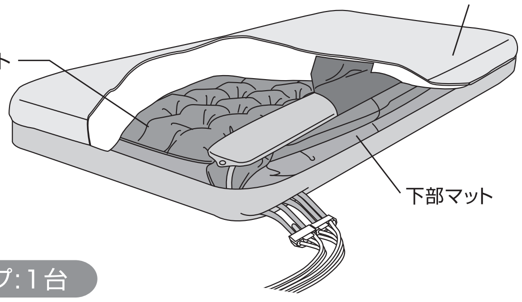
●最大使用者体重を守ってください。
最大使用者体重(150kg)を超えて使用すると、マットの破損や故障の原因になります。

●ポンプを高さ調整のできるベッドの床に設置する場合は、ポンプがベッドフレームと床の間にはさまれないように注意してください。

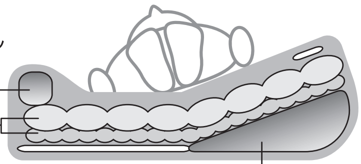
各部名称および梱包内容

記載部品が全て揃っているか、また破損·変形などしていないか確認してください。
万が一、部品の不足·破損があった場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

マット:1台

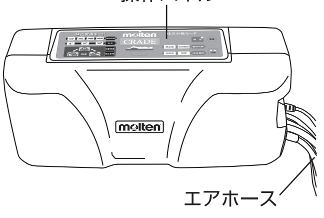


●マット断面(傾き時)

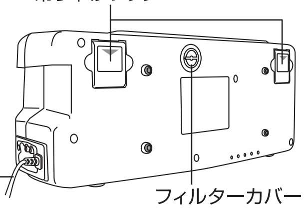


ポンプ:1台

《前面》

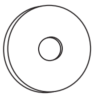


《後面》

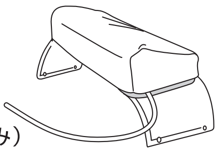


付属品

●取扱説明書
:1部



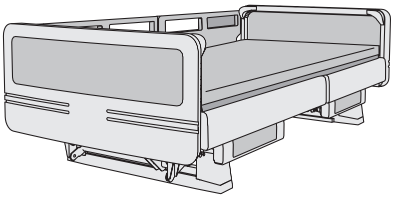
●交換用
フィルター:1枚



●ひざ下
エアバッグ
(ひざ上げ
タイプのみ)

設置方法

1 マットを設置します

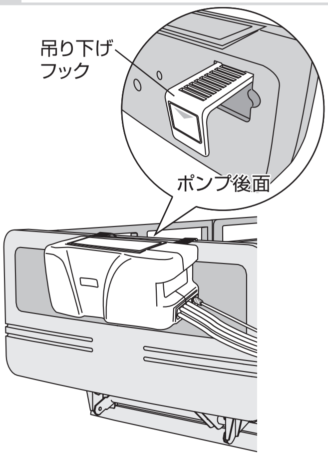


ベッドの上に直接マットを広げてください。

⚠ 警告

- ●転落·転倒の恐れがありますので、安全のためサイドレール を使用してください。
- ●マットは必ず頭側と足元側を確認して設置してください。
- ●本製品はリプレイスメントタイプのマットレスですので必ず ベッドの上に直接設置してください。
- ●マットの表と裏を逆にして使用しないでください。

2 ポンプを設置します



ポンプ後面内蔵の吊り下げフックを引き出し、ベッドのフットボードに引っ掛けてください。吊り下げフックの幅をフットボードなどの厚みに合わせて調整してください。

⚠ 警告

- ●エアホースをマットの下に巻き込んだり、折り曲げないでください。

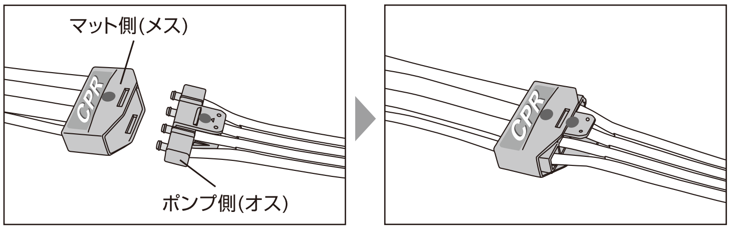
⚠ 注意

- ●布団や引っ掛ける場所のないベッドで使用する場合は、ポンプを足元側の邪魔にならない場所に水平に置いてください。
- ●ポンプを高さ調節のできるベッド下の床に置く場合は、ポンプがベッドフレームと床の間にはさまれないように注意してください。

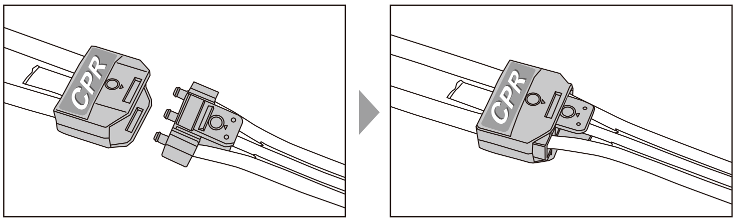
設置方法

3　CPRユニット(身体保持セル用／体位変換セル用)を接続します

身体保持セル用CPRユニット(ホース4本)



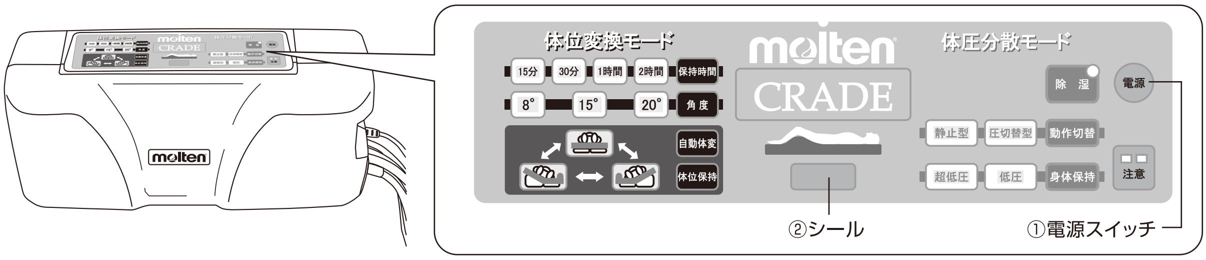
体位変換セル用(ホース3本)



ポンプ、マットそれぞれから出ているCPRユニットを接続してください。
接続はワンタッチで簡単にできます。
接続には方向があり、オス･メスそれぞれの印(黄色の●と●)に合わせてカチッと奥までしっかり接続してください。
反対には接続できないようになっています。

> ⚠ **注意**
>
> CPRユニットを外す場合には、エアホースを引っ張らず、必ずCPRユニット部を持って外してください。

4　電源を入れ、動作モードを選択してください



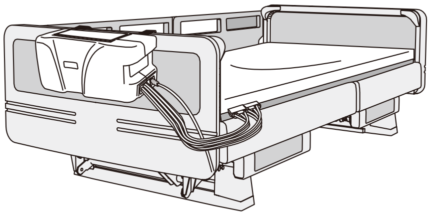
電源プラグをコンセントに差し込んで①電源スイッチを押してください。(エアが入るまで約20分です。)
動作モードを体位変換モードと体圧分散モードから選択してください。体重などによる圧力設定の必要はありません。

※詳しくはポンプ操作パネル(P5～P8)をご覧ください。　※ひざ上げタイプは②のシールをはがしてください。

マットを平らに整えて完成です。

> ⚠ **注意**
>
> ●電源を入れて、約5秒後にポンプから空気が出始めます。
> ●マットが完全に膨らんでいることを確認してから使用してください。
> 電源を入れて、マットが完全に膨らむまでは約20分です。

5　シーツを取り付けて完成です

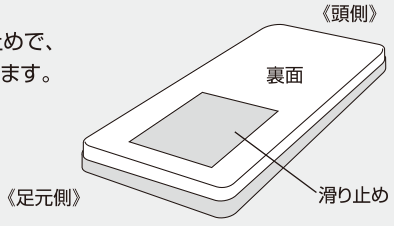


※マットが完全に膨らんでいることを確認してから使用してください。

※体位変換を行いますので、基準シーツをご使用の場合は160cm以上のものをご使用ください。

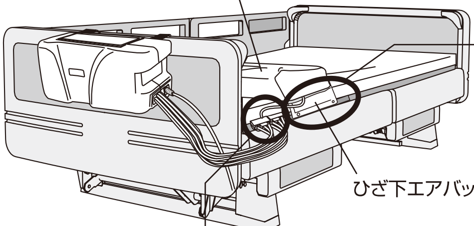
基準シーツ･････････シーツの端をしっかりと巻き込んでください。
ボックスシーツ･････マット全体を包み込むように被せてください。

マット裏面のシーツ滑り止めで、
シーツをしっかりと押さえます。

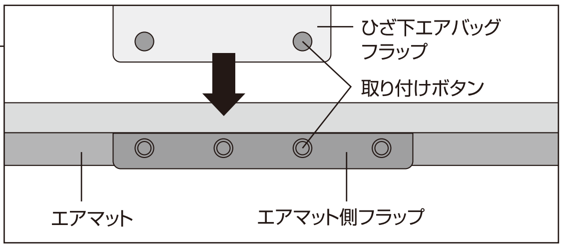


設置方法

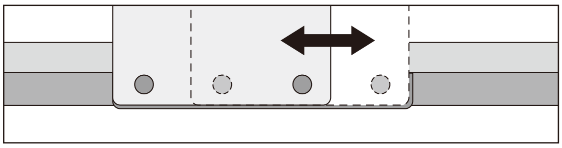
6　ひざ下エアバッグ用ホースを接続してください　ひざ上げタイプ　MCRDFのみ



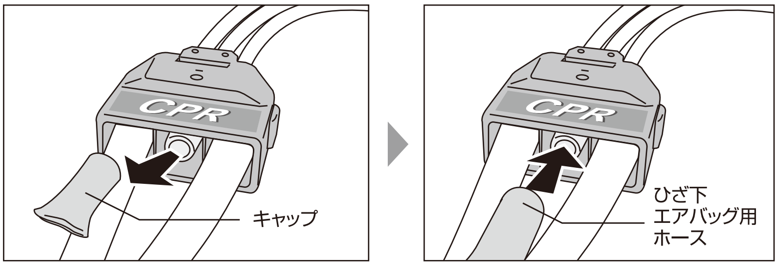
ひざ下エアバッグフラップと、エアマット側フラップの取り付けボタンをとめてください。



ひざ下エアバッグの位置は、ボタンをとめる位置を変えることで調整できます。



ひざ下エアバッグ用ホース



体位変換セル用CPRユニット（ホース3本）の真ん中のキャップを取り外し、ひざ下エアバッグのホースを奥までしっかり接続してください。
ひざ下エアバッグは前後に位置の調整ができます。エアマット側の取り付けボタン（4ヶ所）で調整してください。

※シーツはひざ下エアバッグの下に敷いてください。
※ひざ下エアバッグ使用時は、ベッドのひざ上げ機能は使用しないでください。

ポンプ操作パネル

※ベッドでのご使用の場合は、必ずサイドレールを取り付けてください。
※背上げの場合は、必ず体位保持をフラットな状態にしてください。

3 除湿ボタン　**1** 電源スイッチ

5 体位変換モード　**6** ひざ上げボタン　**2** 体圧分散モード　**4** 注意ランプ

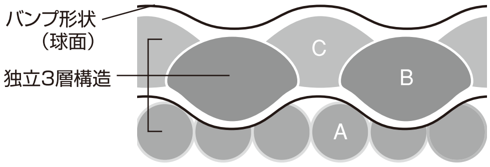
※ひざ上げタイプ
MCRDFのみ

ポンプ操作パネル

1　電源スイッチ

電源スイッチを押すと電源が入り、ランプが点灯します。
もう一度押すと電源が切れます。
※再度電源を入れ直した場合は前回の設定状態となります。停電の場合も同様に、停電前の設定状態になります。

2　体圧分散モード（身体保持セル）



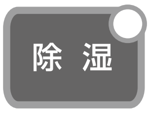
圧切替型　中間層（B層）・最上部層（C層）の圧力が切り替わり、経時的な膨張収縮（凹凸）により除圧効果を高めます。
通常はこちらを選択してください。

静止型　A・B・Cの3層全てが一定圧になり、圧力の切り替わりはありません。

低圧　各種臥位において低圧で体を保持します。通常はこちらを選択してください。

超低圧　標準設定よりもさらに低圧で体を保持します。
・絶対安静の方
・体位変換やヘッドアップができない方（ICU、手術後など）
・難治性褥瘡の方　　など

3　除湿ボタン

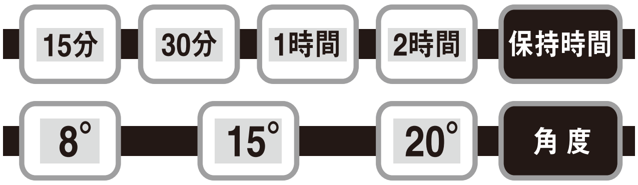


除湿ボタンを押すとトップカバーの足元にエアを送り込み、寝床内の除湿を行います。
もう一度押すと解除されます。
※ご本人が使用中、寒さを感じた場合は使用をおやめください。

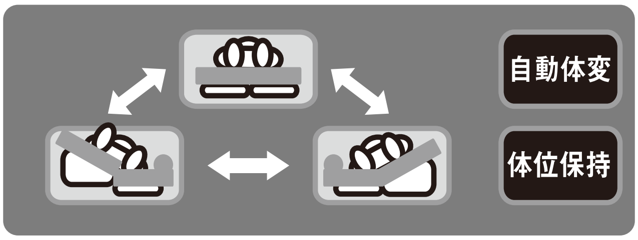
4　注意ランプ

エアホースが折れたり抜けている場合や、マットからエアが漏れている場合、
ポンプのフィルターが目詰まりした場合に赤いランプが交互に点滅し、お知らせします。
対処方法は「このようなときには」（P9、P10）をご参照ください。
電源スイッチを押し、電源を入れ直すと点滅が解除されます。

5 体位変換モード（体位変換セル、膨縮サイドセル）



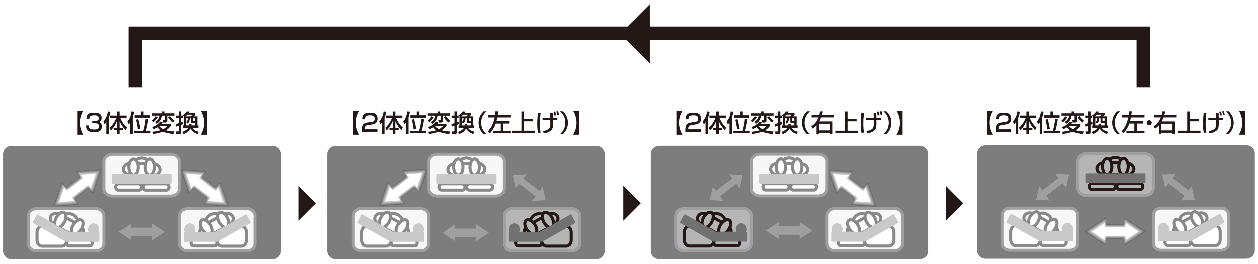
“自動体位変換”時にランプが点灯します。
※“体位保持”時にはランプは点灯しません。



いずれかをお選びください。
※傾く方向は足元から見た傾きです。

自動体変

自動体位変換を行います。“自動体変”のボタンを押し、3体位変換、2体位変換の体位を設定します。
イラストおよび矢印のランプが点灯したところへ体位が変わっていきます。
また、“保持時間”“角度”の設定を行います。
※自動体変の設定を変更した場合は、傾き動作は約5分後から始まります。



【3体位変換】 左上げ、フラット、右上げ全てのランプと矢印2ヶ所のランプが点灯し、3体位変換を行います。
※左上げから始まります。

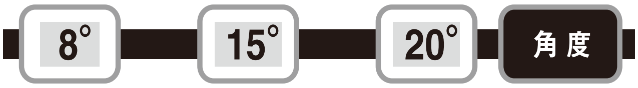
【2体位変換（左上げ）】 左上げ、フラット、のランプと矢印1ヶ所のランプが点灯し、2体位変換を行います。

【2体位変換（右上げ）】 右上げ、フラット、のランプと矢印1ヶ所のランプが点灯し、2体位変換を行います。

【2体位変換（左･右上げ）】 左上げ、右上げ、のランプと矢印１ヶ所のランプが点灯し、2体位変換を行います。
※左上げから始まります。

保持時間

自動体位変換時のそれぞれの体位の時間を設定します。
“保持時間”のボタンを押せばランプが切り替わり、“15分”の場合は15分毎にそれぞれの体位に変わります。
※体位保持時にはランプは点灯しません。
※設定時間を変更した場合は次の動作から切り替わります。



角 度

自動体位変換時の角度を設定します。“角度”のボタンを押せばランプが切り替わり、角度が変わります。
※体位保持時には角度設定は20°で一定となり、ランプは点灯しません。
※設定角度を変更した場合は次の動作から切り替わります。

ポンプ操作パネル

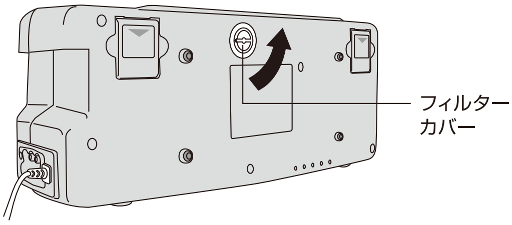
体位保持を行います。“体位保持”のボタンを押し、左上げ･フラット･右上げの体位を設定します。
イラストのランプが点灯したところで体位が保持されます。
※体位保持の傾き角度は20°のみとなります。

6　ひざ上げボタン　ひざ上げタイプ　MCRDFのみ

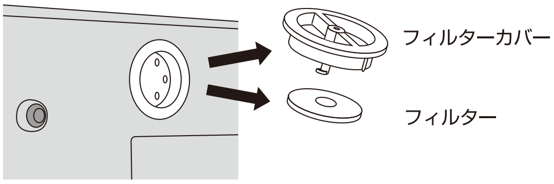
ひざ上げボタンを押すと約7分でひざ下エアバッグが膨らみます。
もう一度押すと解除されます。

フィルター交換方法

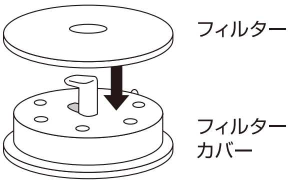
①ポンプ後面のフィルターカバーを左に回して外します。



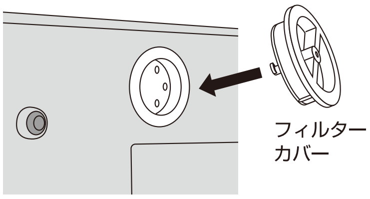
②フィルターカバーとフィルターを外します。



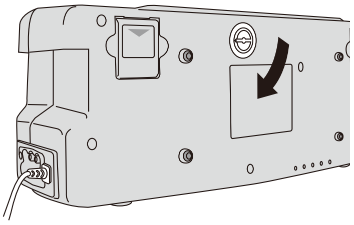
③新しいフィルターを
フィルターカバーに
取り付けます。



④フィルターカバーをポンプに
取り付けます。



⑤フィルターカバーを
しっかり右に回して完了です。



⚠ **注意**

●必ず付属品のフィルターを使用してください。
故障の原因になりますので、付属品以外のフィルターは使用しないでください。
●交換用フィルターに関しては販売店にお問い合わせください。

お手入れ方法

●洗　浄

【マット】　マットカバー

汚れが少ない場合は、マットカバー表面を市販の中性洗剤、またはアルコールを布に含ませて汚れを取り除いてください。汚れがひどい場合には、マットカバーを取り外し、洗濯機などで丸洗い洗浄してください。洗浄後は乾燥機または日陰干ししてください。

- 🚫 塩素系洗剤で洗浄すると、変色する恐れがありますので使用しないでください。
- 🚫 シンナー･ベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- 🚫 酸性洗剤は絶対に使用しないでください。素材を痛める恐れがあります。
- 🚫 漂白剤は使用しないでください。色落ち･変色の原因になります。
- 🚫 洗浄･乾燥を行う場合は、必ず70℃以下で行ってください。

お手入れ方法

インナーマット

上部マットと下部マットの固定紐を外してマットを分解してください。市販の中性洗剤またはアルコールを布に含ませて汚れを取り除いてください。汚れのひどい場合はブラシを使用してください。

⃠ シンナー・ベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
⃠ 酸性洗剤は絶対に使用しないでください。素材を痛める恐れがあります。

【ポンプ】 市販の中性洗剤またはアルコールを布に含ませて汚れを取り除いてください。
⃠ 水洗いは絶対に行わないでください。故障・感電の恐れがあります。
⃠ シンナー・ベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
⃠ 酸性洗剤は絶対に使用しないでください。素材を痛める恐れがあります。

●保　管

汚れを取り除き、よく乾燥させてから保管してください。
※直射日光の当たらない場所で保管してください。（材質、色が変化する恐れがあります。）
※湿気の多い場所で保管しないでください。（カビ発生の原因になります。）

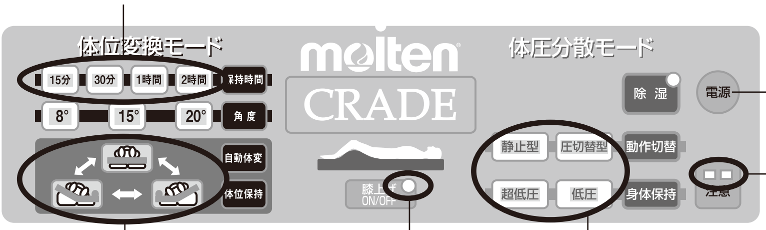
このようなときには

症　状	確　認	処　置
電源が入らない	電源プラグがコンセントに入っていますか?	電源プラグをコンセントに入れてください。
	ポンプの電源スイッチが入っていますか?	ポンプの電源スイッチを入れてください。
マットが膨らまない 柔らかすぎる 底着きしてしまう	電源プラグがコンセントに入っていますか?	電源プラグをコンセントに入れてください。
	ポンプの電源スイッチが入っていますか?	ポンプの電源スイッチを入れてください。
	エアホースまたはCPRユニットが外れていませんか?	エアホースまたはCPRユニットを接続してください。
	エアホースが折れていませんか?	エアホースの折れ曲がりを直してください。
マットが膨張収縮（圧力切替）しない	動作切替のモードが厚手静止型または薄手静止型になっていませんか?	動作切替のモードを圧切替型にしてください。
ポンプの音がうるさい	揺れやすいものの上に置いていませんか?	安定した場所に設置してください。
	水平な場所に置かれていますか?	水平な場所に設置してください。
体位変換しない 膨縮サイドセルが膨らまない	エアホースまたはCPRユニット（体位変換側）が外れていませんか?	エアホースまたはCPRユニット（体位変換側）を接続してください。
	エアホースが折れていませんか?	エアホースの折れ曲がりを直してください。
	自動体位変換または体位保持（傾き）になっていますか?	自動体位変換または体位保持（傾き）にしてください。（P7、P8参照）

このようなときには

症　状	確　認	処　置
ひざ下エアバッグが膨らまない	エアホースが折れていませんか?	エアホースの折れ曲がりを直してください。
	エアホースまたはCPRユニット（体位変換側）が外れていませんか?	エアホースまたはCPRユニット（体位変換側）を接続してください。
	ひざ上げのスイッチが入っていますか?	ひざ上げのスイッチを入れてください。

注意ランプが点いた場合



※電源を入れ直すと注意ランプの点灯･点滅は解除されます。
※CPRユニットを取り外してエアを抜くと①注意ランプが交互点滅します。

症　状	確　認	処　置
①のランプが交互点滅	エアホースまたはCPRユニット（身体保持セル側）が外れていませんか?	エアホースまたはCPRユニットを接続してください。
①のランプが交互点滅と②のランプが点滅	ポンプが冷えすぎていませんか?	ポンプが暖まるまで(約30分)運転してください。
①のランプが交互点滅と③のランプが点滅	ポンプが冷えすぎていませんか?	ポンプが暖まるまで(約30分)運転してください。
①のランプが交互点滅と④のランプが点滅	エアホースまたはCPRユニット（体位変換側）が外れていませんか?	エアホースまたはCPRユニット（体位変換側）を接続してください
①のランプが交互点滅と⑤のランプが点滅	ひざ下エアバッグのホースが抜けていませんか?	ひざ下エアバッグのホースを接続してください。
	CPRユニット(体位変換)の真ん中のキャップが外れていませんか?	CPRユニット(体位変換)の真ん中にキャップを接続してください。
①のランプが同時点滅	エアの切り替えが正常に行われなかったときに、注意ランプ（赤ランプ）が両方とも同時に点滅します。注意ランプ（赤ランプ）が両方点滅したときは、一度リセット（電源ランプを押す）してください。それでも直らない場合は、お求めの販売店または（株）モルテン健康用品事業本部アフターサービス係までご相談ください。	

上記の処置で直らなかった場合、またはその他の症状の場合はお求めの販売店または（株）モルテン 健康用品事業部アフターサービス係までご相談ください。

【お客様窓口】株式会社 モルテン 健康用品事業本部
アフターサービス係　**TEL（082）842-9975**

仕 様

クレイド(ノーマルタイプ)

品番　MCRD83A(83cm幅)／MCRD91A(91cm幅)

マット

●素　材：マット=ウレタンフィルム、カバー=ウレタン合皮+ナイロン(透湿性&防水性)

83cm幅　●サイズ：幅83×長さ191×厚さ16cm(体位変換時、最大33cm)　●重　量：7.5kg

91cm幅　●サイズ：幅91×長さ191×厚さ16cm(体位変換時、最大33cm)　●重　量：7.9kg

ポンプ

●サイズ：幅48×高さ20×奥行17cm

●素　材：ABS系樹脂(ハウジング)　●重　量：5.5kg

●圧切替時間：7分　●AC100V 50/60Hz 25W

●電気代：約6円/日 ※15°自動3体位変換(保持時間30分)、除湿機能ON状態で算出

標準装備品

●マット／ポンプ

■圧切替型/静止型(切替可能)
■リプレイスメントタイプ
■自動体位変換(4パターン)
体位保持(3パターン)
■マット・ポンプ3年間完全保証

クレイド(ひざ上げタイプ)

品番　MCRDF83A(83cm幅)／MCRDF91A(91cm幅)

マット

●素　材：マット=ウレタンフィルム、カバー=ウレタン合皮+ナイロン(透湿性&防水性)

83cm幅　●サイズ：幅83×長さ191×厚さ16cm(体位変換時、最大33cm)　●重　量：8.0kg

91cm幅　●サイズ：幅91×長さ191×厚さ16cm(体位変換時、最大33cm)　●重　量：8.4kg

ポンプ

●サイズ：幅48×高さ20×奥行17cm

●素　材：ABS系樹脂(ハウジング)　●重　量：5.5kg　●圧切替時間：7分　●AC100V 50/60Hz 25W

●電気代：約6円/日 ※15°自動3体位変換(保持時間30分)、除湿機能ON状態で算出

標準装備品

●マット／ポンプ／ひざ下エアバッグ

ひざ下エアバッグ

●素　材：バッグ=ウレタンフィルム、カバー=ウレタン合皮+ナイロン

83cm幅　●サイズ：幅65(全幅101cm)×長さ32×高さ20cm　●重　量：0.5kg

91cm幅　●サイズ：幅65(全幅110cm)×長さ32×高さ20cm　●重　量：0.5kg

■圧切替型/静止型(切替可能)
■リプレイスメントタイプ
■自動体位変換(4パターン)
体位保持(3パターン)
■マット・ポンプ3年間完全保証

開発・製造元

株式会社 モルテン
健康用品事業本部
www.molten.co.jp/health
東京 札幌 仙台 富山 名古屋 大阪 広島 福岡
製品他、各種お問い合せは
〒739-1794　広島市安佐北区口田南2-18-12
TEL.082-842-9975
FAX 0120-769-123
E-mail:health@molten.co.jp

ISO 9001 SGS
※ 健康用品事業本部にて取得しています。

2010.08